

Zabbix 7.0のインストール

Zabbix Japan LLC

- Zabbixのバージョンについて
- ZabbixサーバーとWebインターフェースのインストール
- Zabbixエージェントのインストール
- Zabbix web serviceのインストール

Zabbixのバージョンについて

Zabbixのバージョンと互換性

- メジャーバージョンとマイナーバージョン
 - ✓ Zabbixのメジャーバージョン：X.X (7.0、6.4、6.2、6.0 など)
 - ✓ Zabbixのマイナーバージョン：X.X.X (7.0.5、6.0.35 など)
- バージョンの互換性
 - ✓ マイナーバージョン間は完全互換
 - ✓ ZabbixサーバーからZabbixエージェントに対して下方互換性をもつ

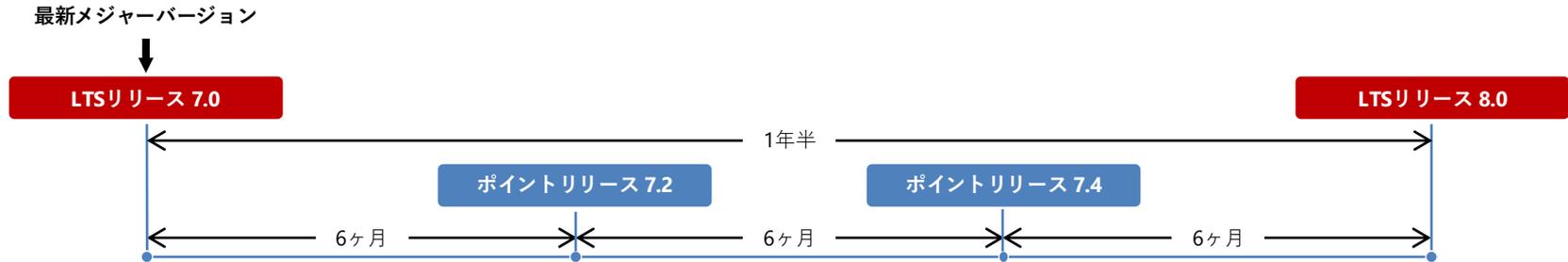
サポート	Zabbixサーバー	Zabbixエージェント
○	7.0.5	7.0.5
○	7.0.0	7.0.5
○	7.0.5	7.0.0
○	7.0.5	6.0.35
×	6.0.35	7.0.5

メジャーバージョンアップによる変更

- 新機能の追加
 - ✓ Webインターフェースの新規画面の追加、既存画面の修正/削除
 - ✓ 新しい監視機能の追加
 - ✓ データベースのスキーマの変更
 - ✓ 動作環境の変更(MySQL、PHPの最初バージョン変更など)
- 既存機能の仕様変更を伴う改善
 - ✓ Webインターフェースの表示の変更
 - ✓ 既存画面のフォームの変更
 - ✓ 内部動作の変更

メジャーバージョンのLTSとポイントリリース

- LTSバージョン
 - ✓ リリースから5年間の開発+2年間の問い合わせサポート
 - ✓ およそ1年半ごとにリリース
- ポイントリリースバージョン
 - ✓ リリースから1年間の開発、問い合わせサポート
 - ✓ LTSバージョンの間におよそ半年ごとにリリース



- Zabbix 6.4

- ✓ フルサポート : 終了(2024年6月まで)
 - すべてのレベルのバグフィックス、機能改善要望対応
- ✓ リミテッドサポート : 2024年12月まで
 - 深刻度の高いバグの修正、セキュリティフィックス

- バージョンごとのサポート期間

バージョン	リリース日	フルサポート終了	リミテッドサポート終了
Zabbix 7.0 (LTS)	2024/6	2027/6	2029/6
Zabbix 6.4	2023/3	2024/6	2024/12
Zabbix 6.0 (LTS)	2022/2/15	2025/2/28	2027/2/29
Zabbix 5.0 (LTS)	2022/5/12	2023/5/31	2025/5/31
Zabbix 4.0 (LTS)	2018/10/1	2021/10/31	2023/10/31

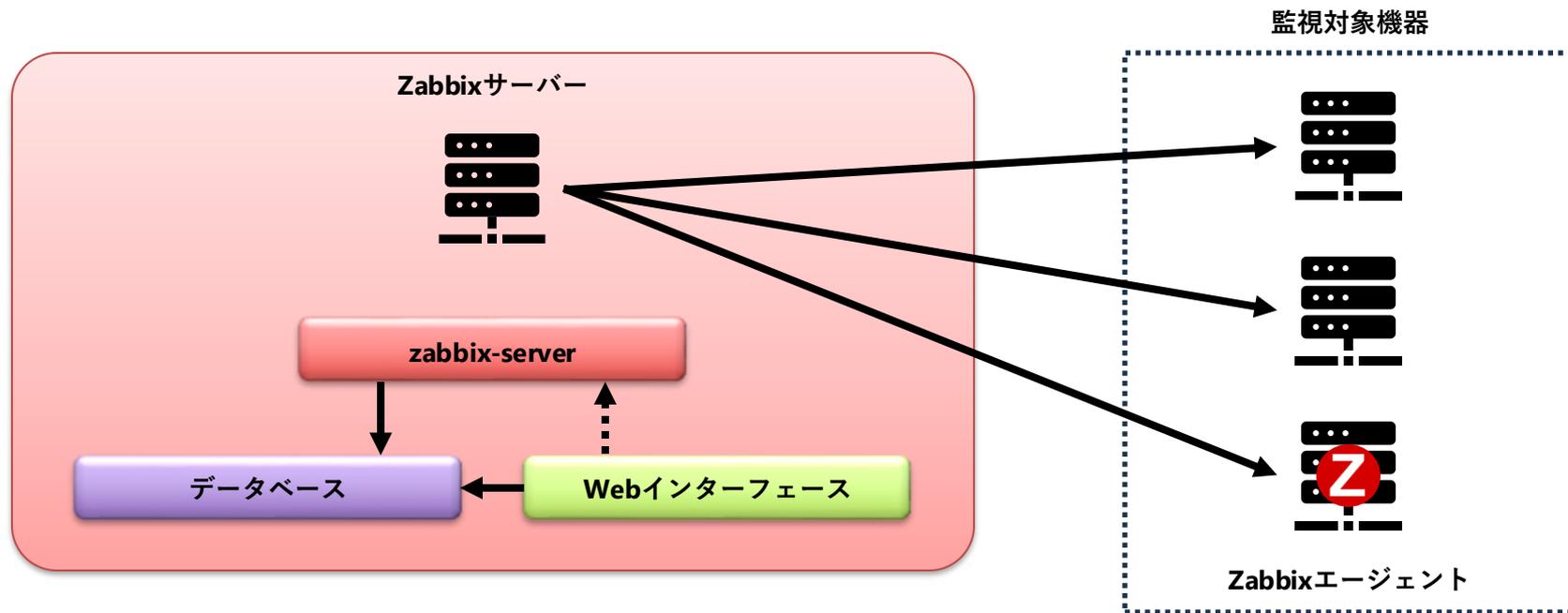
Zabbix 7.0 LTSの概要

- Zabbix 7.0 LTS
 - ✓ 2024年6月にリリースした最新のLTSバージョン
 - 主な新機能と改善
 - ✓ Zabbixプロキシの冗長化と負荷分散
 - ✓ Pollerプロセスの並列処理
 - ✓ ダッシュボードウィジェットの追加
 - ✓ 多要素認証の対応
 - ✓ 新しい監視タイプ「ブラウザ」の追加
- What's new: <https://www.zabbix.com/documentation/7.0/en/manual/introduction/whatsnew700>
- Webセミナーでの紹介(毎月実施): <https://www.zabbix.com/jp/webinars>

ZabbixサーバーとWebインターフェースの インストール

Zabbixの動作環境

- Zabbixを構成する主なコンポーネント



Zabbixの対応OS

OS	Zabbixサーバー	Zabbixエージェント	Zabbixエージェント2
Linux	○	○	○
IBM AIX	○	○	-
FreeBSD	○	○	-
NetBSD	○	○	-
OpenBSD	○	○	-
HP-UX	○	○	-
Mac OS X	○	○	-
Solaris	○	○	-
Windows	-	○	○

動作に必要なソフトウェア#1

- Zabbixサーバー
 - ✓ net-snmp 5.3.0以上
 - ✓ OpenIPMI
 - ✓ libcurl (7.28.0以上推奨)
 - ✓ libpcre2などのライブラリ
 - ✓ fpingコマンド
- データベース
 - ✓ MySQL 8.0.30-8.4.X
 - ✓ MariaDB 10.5.00-11.4.X
 - ✓ PostgreSQL 13.0-16.X
 - ✓ TimescaleDB 2.13.0-2.15.X
 - ✓ Oracle 19c-21c (7.0からは非推奨)

動作に必要なソフトウェア#2

- Webインターフェース
 - ✓ Webサーバー (Apache 2.4以上またはNginx 1.20以上)
 - ✓ PHP 8.0.0 – 8.3.X
 - ✓ php-bcmath、php-gd(2.0.28以上)などのモジュール
- ブラウザ
 - ✓ Microsoft Edge
 - ✓ Mozilla Firefox
 - ✓ Google Chrome/Chromuim
 - ✓ Apple Safari
 - ✓ Opera

インストール環境の準備

- NTPクライアントの設定
 - ✓ OSの時刻が常に正確になるように設定
 - ✓ ZabbixはデータのタイムスタンプにOSの時刻を利用
- ファイアーウォールの設定
 - ✓ 不要な場合は無効化
 - ✓ 有効にする場合はZabbixに関連する通信を許可
- SELinuxの設定
 - ✓ 有効にする場合はzabbix-selinux-policyパッケージを利用

Zabbixのインストール方法

- 主なインストール方法
 - ✓ rpm/debパッケージ
 - ✓ クラウドイメージ
 - ✓ Dockerコンテナ(docker hub)
 - ✓ 仮想アプライアンス
 - ✓ ソースファイル(要コンパイル)

Download and install Zabbix



<https://www.zabbix.com/jp/download>

- 配布しているLinux用インストールパッケージ
 - ✓ Red Hatおよび互換ディストリビューション
 - ✓ Debian、Ubuntu、SLES
 - ✓ x86およびARMを提供

- OS
 - ✓ Rocky Linux 9
- Zabbix
 - ✓ Zabbix 7.0の最新マイナーバージョン
- ミドルウェア
 - ✓ MySQL 8.0.36
 - ✓ Apache 2.4
 - ✓ PHP 7.2
- SELinuxの設定
 - ✓ Enforcing (有効)

Zabbix社のリポジトリを登録

- EPELが追加されている場合、事前に無効化
 - ✓ 有効な場合、独自にコンパイルされたZabbixがインストールされる可能性がある
 - ✓ 設定ファイル：`/etc/yum.repos.d/epel.repo`

```
[epel]
...
excludepkgs=zabbix*
```

- `zabbix-release-x.x`パッケージのインストール
 - ✓ Zabbix社のリポジトリ設定が含まれる
 - ✓ 「x.x」部分は利用するZabbixのメジャーバージョンに置換
 - ✓ 以下のコマンドを実行してダウンロードとインストール

```
# rpm -Uvh https://repo.zabbix.com/zabbix/7.0/rocky/9/x86_64/zabbix-release-latest.el9.noarch.rpm
# dnf clean all
```

Zabbix公式パッケージ

- コンポーネントや利用するデータベースによりパッケージが分かれている

パッケージ名	概要
zabbix-server-mysql	Zabbixサーバー (MySQL/MariaDB)
zabbix-server-pgsql	Zabbixサーバー (PostgreSQL)
zabbix-sql-scripts	Zabbixデータベースのスキーマと初期データ
zabbix-web-mysql	Webインターフェース (MySQL/MariaDB)
zabbix-web-pgsql	Webインターフェース (PostgreSQL)
zabbix-apache-conf	WebインターフェースのApache用設定
zabbix-nginx-conf	WebインターフェースのNginx用設定
zabbix-web-japanese	Webインターフェースの日本語フォント設定
zabbix-selinux-policy	Socketディレクトリにソケットファイルを作成、使用する設定

Zabbixのパッケージインストール

- ZabbixサーバーとWebインターフェースのインストール
 - ✓ MySQL、Apacheを利用する場合は以下のコマンドを実行
 - ✓ ZabbixサーバーにもZabbixエージェント2(もしくはZabbixエージェント)をインストールして監視
 - ✓ zabbix-get、zabbix-sender、zabbix-js、zabbix-web-serviceは必要に応じてインストール
 - ✓ 必要なライブラリは依存関係により自動的にインストールされる

```
# dnf install mysql-server zabbix-server-mysql zabbix-web-mysql zabbix-web-japanese zabbix-apache-conf zabbix-sql-scripts zabbix-agent2  
zabbix-get zabbix-sender zabbix-js zabbix-web-Japanese zabbix-web-service
```

データベースの設定と起動

- MySQLサーバーの設定

- ✓ デフォルト設定でも利用できるが、パフォーマンスのための設定を行なっておくことが望ましい
- ✓ 物理メモリ8GBの場合の/etc/my.cnf.d/mysql-server.cnfの設定例

```
[mysqld]
innodb_buffer_pool_size=2G
innodb_flush_method=O_DIRECT
innodb_flush_log_at_trx_commit=2
```

- MySQLサーバーの起動と自動起動設定

```
# systemctl enable mysqld --now
```

Zabbixデータベースの作成

- Zabbixデータベースと接続アカウントの作成

- ✓ MySQLへログイン

```
# mysql -uroot
```

- データベースの作成

- ✓ データベース名 : zabbix

- ✓ データベース作成時、エンコードおよび照合順序に注意

```
> create database zabbix character set utf8mb4 collate utf8mb4_bin;
```

- 接続アカウントの作成

- ✓ アカウント名 : zabbixuser

- ✓ パスワード : zabbixpassword

```
> create user zabbixuser@localhost identified by 'zabbixpassword';  
> grant all privileges on zabbix.* to zabbixuser@localhost;  
> log_bin_trust_function_creators 1;  
> exit
```

スキーマと初期データのインポート

- スキーマ(テーブル定義)と初期データをインポート
 - ✓ スキーマと初期データのインポート

```
# zcat /usr/share/zabbix-sql-scripts/mysql/server.sql.gz | mysql --default-character-set=utf8mb4 -uzabbixuser -p zabbix
Enter password: <- zabbixpassword(zabbixuserアカウントのパスワード)を入力
```

- ✓ log_bin_trust_function_creators オプションの無効化

```
# mysql -uroot
> set global log_bin_trust_function_creators = 0;
> exit
```

スキーマと初期データのインポート

- スキーマと初期データのインポート時の注意点
 - ✓ Zabbix 5.4以降、スキーマおよび初期データのファイルはzabbix-sql-scriptsパッケージに分離
 - ✓ Zabbix 6.0.11以降、バイナリロギングが有効でSUPER権限がない場合はインポートする際に、log_bin_trust_function_creatorsオプションの有効化が必要
 - 有効化していない場合、以下のようなエラーが発生する

```
ERROR 1419 (HY000) at line 2091: You do not have the SUPER privilege and binary logging is enabled (you *might* want to use the less safe log_bin_trust_function_creators variable)
```

Zabbixサーバーの設定と起動

- Zabbixサーバーの設定ファイルを修正
 - ✓ 設定ファイル：/etc/zabbix/zabbix_server.conf
 - ✓ データベースへの接続情報を設定

```
DBHost=localhost  
DBName=zabbix  
DBUser=zabbixuser  
DBPassword=zabbixpassword
```

- Zabbixサーバーの起動と自動起動設定
 - ✓ あわせてZabbixエージェント2も起動、自動起動設定

```
# systemctl enable zabbix-server zabbix-agent2 --now
```

Zabbixサーバーの起動確認

- Zabbixサーバーのログファイルの確認

- ✓ ログファイル：/var/log/zabbix/zabbix_server.log
- ✓ 以下のように「server #xx started」のログが複数出力されていれば問題ない

```
18711:20240728:131432.778 Starting Zabbix Server. Zabbix 7.0.1 (revision 0543fbe4af6).  
...  
18793:20240728:131433.169 thread started  
18798:20240728:131433.170 server #48 started [configuration syncer worker #1]  
18797:20240728:131433.171 server #47 started [snmp poller #1]  
18800:20240728:131433.172 server #50 started [proxy group manager #1]  
18797:20240728:131433.173 thread started  
18799:20240728:131433.173 server #49 started [internal poller #1]
```

- Zabbixサーバーのプロセスの確認

```
# ps aux | grep zabbix_server
```

Webサーバーの起動と初期設定

- Webサーバーの起動

- ✓ apacheとphp-fpmの起動と自動起動設定

```
# systemctl enable httpd php-fpm --now
```

- ブラウザからWebインターフェースにアクセス

- ✓ 接続先URL：http(s)://xxx.xxx.xxx.xxx/zabbix/
- ✓ 自動的にインストーラが起動
- ✓ デフォルト言語を選択



Webインストーラの設定

- 前提条件のチェック

- ✓ Webインターフェースの動作に必要なPHPバージョン、ライブラリ、PHPパラメータの確認画面
- ✓ すべてがOKになっていれば問題ない

	現在の値	要求文字列	
PHPバージョン	8.0.30	8.0.0	OK
PHPの"memory_limit"オプション	128M	128M	OK
PHPの"post_max_size"オプション	16M	16M	OK
PHPの"upload_max_filesize"オプション	2M	2M	OK
PHPの"max_execution_time"オプション	300	300	OK
PHPの"max_input_time"オプション	300	300	OK
PHPデータベースサポート	MySQL		OK
PHP bcmath	on		OK
PHP mbstring	on		OK
PHPの"mbstring.func_overload"オプション	off	off	OK

Webインストーラの設定

- データベース接続設定

- ✓ データベースへ接続するユーザー(アカウント名)、パスワードを入力

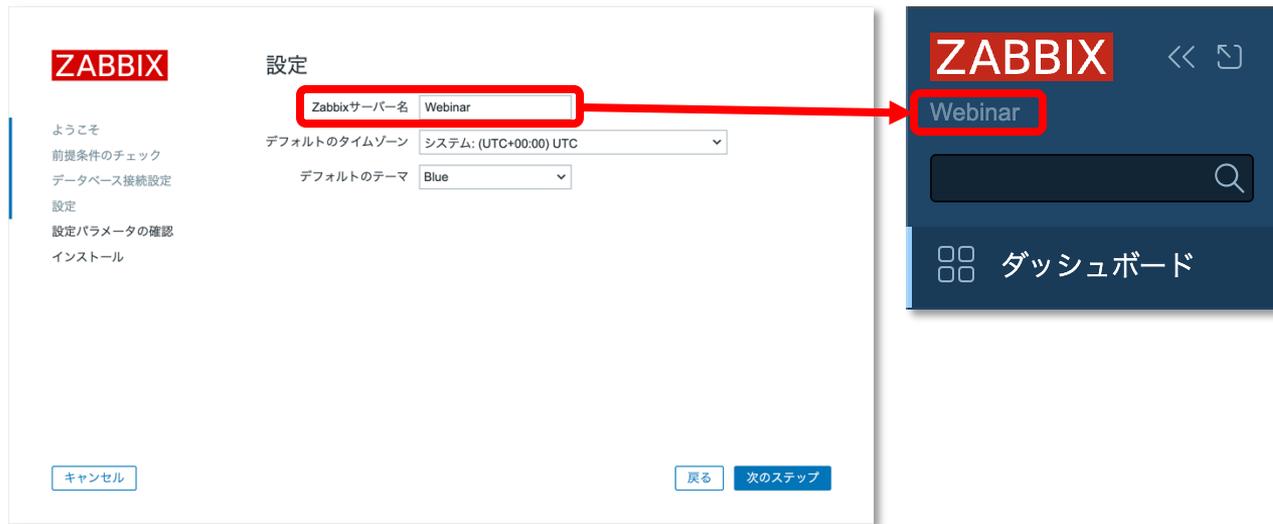
The screenshot shows the 'データベース接続設定' (Database Connection Settings) step in the Zabbix web installer. The interface includes a sidebar with navigation links: 'ようこそ', '前提条件のチェック', 'データベース接続設定', '設定', '設定パラメータの確認', and 'インストール'. The main content area is titled 'データベース接続設定' and contains the following fields and options:

- データベースタイプ: MySQL (dropdown menu)
- データベースホスト: localhost (text input)
- データベースポート: 0 (text input) with a note: '0 - デフォルトのポート番号を使用'
- データベース名: zabbix (text input)
- 資格情報保存先: フレーンテキスト (selected), HashiCorp Vault, CyberArk Vault (radio buttons)
- ユーザー: zabbixuser (text input, highlighted with a red box)
- パスワード: ****** (password input field, highlighted with a red box)

At the bottom, there is a note about TLS encryption: 'データベース接続のTLS暗号化 ソケットファイル(JUNIX系OS上)や共有メモリ(Windows上)を使用するため接続は暗号化されません。' and navigation buttons: 'キャンセル', '戻る', and '次のステップ'.

Webインストーラの設定

- その他の設定
 - ✓ 「Zabbixサーバー名」を設定すると画面左上に表示される
 - ✓ デフォルトのタイムゾーンやテーマの設定



Webインストーラの設定

- 設定値の確認

- ✓ 設定内容に問題なければ「次のステップ」をクリックすることでインストールが完了

ZABBIX

設定パラメータの確認

設定値を確認してください。正しければ「次のステップ」ボタンを押してください。もしくは、「戻る」ボタンを押して設定値を修正してください。

データベースタイプ	MySQL
データベースサーバー	localhost
データベースポート	デフォルト
データベース名	zabbix
データベースユーザー	zabbix
データベースパスワード	*****
データベース接続のTLS暗号化	false
Zabbixサーバー名	Webinar

キャンセル 戻る **次のステップ**

ZABBIX

インストール

ようこそ
前提条件のチェック
データベース接続設定
設定
設定パラメータの確認
インストール

おめでとうございます！Webインターフェースのインストールが終了しました。

設定ファイル"/etc/zabbixweb/zabbix.conf.php"を作成しました。

キャンセル 戻る **終了**

Webインターフェースへのログイン

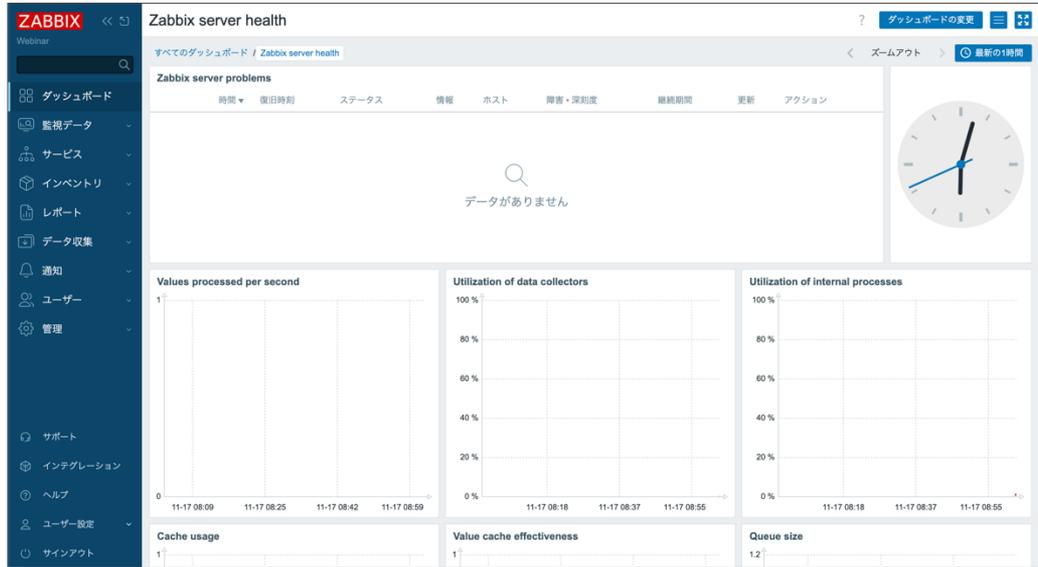
- ユーザー名、パスワードを入力してログイン
 - ✓ インストール直後は以下のユーザー名、パスワードでログイン可能
 - ユーザー名：Admin
 - パスワード：zabbix



The screenshot shows the Zabbix login interface. At the top, the word "ZABBIX" is displayed in white text on a red rectangular background. Below this, there are two input fields: the first is labeled "ユーザー名" (Username) and the second is labeled "パスワード" (Password). Under the password field, there is a checked checkbox with the text "30日間記憶する" (Remember for 30 days). At the bottom of the form is a blue button with the white text "サインイン" (Sign In).

インストール直後の状態

- ホスト「Zabbix server」が登録済み
 - ✓ テンプレート「Linux by Zabbix agent」と「Zabbix server health」を利用した監視



Zabbixエージェントの インストール

2種類のZabbixエージェント

- Zabbix 5.0以降、Zabbixエージェントは2種類
 - ✓ Zabbixサーバーは両方のZabbixエージェントに対応
 - ✓ 両方のZabbixエージェントについて開発を継続
 - ✓ Zabbixエージェント2では様々なサービス、アプリケーションの監視機能を「プラグイン」として追加
 - ✓ Zabbixエージェント2の設定ファイルや監視設定は、従来のZabbixエージェントと互換性がある

	Zabbixエージェント2	Zabbixエージェント2
対応OS	すべてのOSに対応	Linux、Windowsのみ
開発言語	C言語	Go言語
監視機能	リソース監視、ログ監視など基本的な監視機能	従来のZabbixエージェントの監視機能に加え、サービスやアプリケーションの監視に対応

Zabbixエージェントのインストール(Linux)

- dnfを利用する場合

```
# dnf install zabbix-agent
```

```
# dnf install zabbix-agent2
```

- rpmパッケージを利用する場合(オフラインインストール)

- ✓ <https://repo.zabbix.com> からrpmをダウンロードして配置

- ✓ 別途、pcre2パッケージも必要

- ✓ rpmコマンドでインストール

```
# rpm -ivh zabbix-agent-7.0.5-release1.el9.x86_64.rpm
```

```
# rpm -ivh zabbix-agent2-7.0.5-release1.el9.x86_64.rpm
```

Zabbixエージェントの初期設定

- Zabbixエージェントの設定ファイルパス
 - ✓ /etc/zabbix/zabbix_agentd.conf
 - ✓ /etc/zabbix/zabbix_agent2.conf
- 主な設定パラメータ
 - ✓ インストール後はこれらのパラメータを正しく設定しておく

パラメータ	説明
Server	パッシブチェック(ポーリング)の通信を許可するZabbixサーバーのIPアドレス タイプ「Zabbixエージェント」のアイテムで監視するために必要な設定
ServerActive	アクティブチェックの通信を行うZabbixサーバーのIPアドレス タイプ「Zabbixエージェント(アクティブ)」のアイテムで監視するために必要な設定
Hostname	Zabbixエージェント自身のホスト名 <ul style="list-style-type: none">• Zabbixサーバーに登録するホスト名と一致させる• OSのホスト名と一致している必要はない

Zabbixエージェントの起動(Linux)

- Zabbixエージェントの起動と自動起動設定

```
# systemctl start zabbix-agent  
# systemctl enable zabbix-agent
```

```
# systemctl start zabbix-agent2  
# systemctl enable zabbix-agent2
```

- Zabbixエージェントのログファイルパス
 - ✓ /var/log/zabbix/zabbix_agentd.log
 - ✓ /var/log/zabbix/zabbix_agent2.log

Windows環境でのインストール

- インストーラの利用
 - ✓ www.zabbix.com でダウンロード可能なMSIインストーラ
 - ✓ enterprise.zabbix.co.jp でダウンロード可能なexeインストーラ
 - ※ダウンロード、利用にはサポート契約が必要
 - ✓ 設定ファイルパラメータなどはLinuxと同様
- 起動や停止
 - ✓ OS付属のサービス管理から「Zabbix Agent」または「Zabbix Agent2」サービスで操作

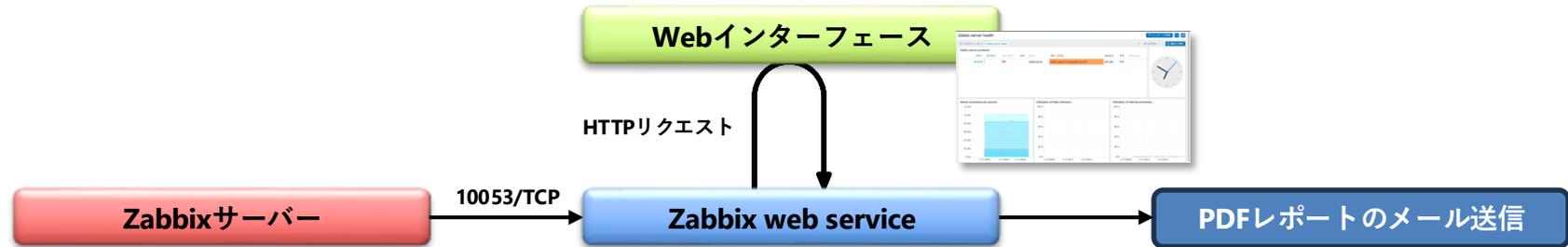
その他のOSのZabbixエージェント

- Zabbix社のダウンロードページからダウンロード
 - ✓ https://www.zabbix.com/jp/download_agents
 - ✓ コンパイル済みのバイナリやUnixOSのパッケージなどを配布
- カスタマーポータルからダウンロード
 - ✓ <https://enterprise.zabbix.co.jp/product/zabbix>
 - ※ダウンロード、利用にはサポート契約が必要
 - ✓ 各種OS/バージョンのZabbixエージェントのインストールパッケージを配布
 - ✓ 必要なOS/バージョンのZabbixエージェントがない場合はサポートへお問い合わせください

Zabbix web serviceの インストール

Zabbix web serviceとは

- 定期レポート機能を利用する場合に必要なプロセス
 - ✓ Go言語で開発
 - ✓ 内部でGoogle ChromeまたはChromiumを利用し、WebインターフェースのダッシュボードからPDFを生成
 - ✓ 10053/TCPでZabbixサーバーからの接続を待ち受け



Zabbix web serviceのインストール

- zabbix-web-serviceパッケージのインストール

```
# dnf install zabbix-web-service
```

- Google Chromeのインストール
 - ✓ GUI環境は不要
 - ✓ EPELリポジトリからChromiumのインストールでも可能

Zabbix web serviceの設定

- Zabbix web serviceの設定

- ✓ 設定ファイル：/etc/zabbix/zabbix_web_service.conf

```
# dnf install zabbix-web-service
```

- Zabbixサーバーの設定

- ✓ 設定ファイル：/etc/zabbix/zabbix_server.conf

```
StartReportWriters=2  
WebServiceURL=http://Zabbix web serviceのIPアドレス:10053/report
```

- プロセスの起動と自動起動設定

```
# systemctl start zabbix-web-service  
# systemctl enable zabbix-web-service
```

Zabbix web serviceの設定

- Webインターフェースへの接続設定
 - ✓ [管理]→[一般設定]→[その他]の「WebインターフェースURL」を設定
 - ✓ Zabbix web serviceから接続するWebインターフェースのURLを指定

その他の設定パラメータ ▾

WebインターフェースURL

* ディスカバリで発見されたホストのグループ

Zabbix Conference Japan 2024

ZabbixConferenceJapan 2024 Day 2_1 (Webinar)

Day 2 - 19 November, 2024

(Tokyo: +09:00)



13:30 Zabbix 7.0 LTSのインストール

60 m



水谷 和弘
サポートエンジニア, Zabbix Japan LLC, Japan

2012年から約11年間、Zabbixをはじめとする統合監視ソフトウェアの開発及びサポートに従事。2019年4月にZabbix Japanにサポートエンジニアとして入社。

14:30 休憩

20 m

14:50 Zabbix によるサーバー監視の基礎

20 m



金 範 紀 様
OSS事業本部 技術部 基盤技術グループ, 株式会社SRA OSS, Japan
Zabbixを中心としたテクニカルサポートを担当。



ZabbixやAWSを中心とした、システムの設計開発業務に携わっています。SCSK×Zabbixのデジタルサイネージを作成するなど、SCSK唯一の動画クリエイターとしての一面も兼ね備えています。

15:10 【Zabbixに乗り換え検討されている方必見】Zabbix移行のすゝめ

10 m

オープンソースのシステム監視ツールであるZabbixの特徴と、他の監視ツールからZabbixへ乗り換える際に特に重要な4つのポイントについて、ご紹介します。この機会に、Zabbixへの移行を検討してみたいかどうか？

15:20 Zabbix5.0を使っているかたは必見！最新版のZabbixにバージョンアップしよう ～Zabbix7.0へのバージョンアップ方法と賢く乗り切る勘所～

10 m



高野 正之 様
アカウントセールス部, 株式会社アークシステム, Japan

営業として2023年にアークシステムに入社。Zabbixを中心としたシステムやサポートの提案～販売に従事。

15:30 休憩

20 m

15:50 革新的施設管理:デジタルツインとZabbixが拡張するモニタリングの未来

10 m



関根 大輔 様
クラウドファンデーション部, NSW株式会社, Japan

Zabbixバージョン1.8から利用しており普段は山梨で監視環境の運用設計やサポート対応を中心に活動。

16:00 ZabbixはOSSなのに機能充実～活用すれば運用をもっと楽に～

10 m

- ・ネットワーク機器の監視での困りごと1
- ・ネットワーク機器の監視での困りごと2
- ・必要なアラート通知に必要な担当者へ
- ・クロス・ヘッド Zabbix構築メニューのご紹介

須田 俊介 様
クロス・ヘッド株式会社, Japan

Zabbix技術担当者としてシステム構築と運用業務を研鑽し、現在はセールスエンジニアとして顧客先の運用課題を改善・解決する監視手法を提案、日々運用改善に従事している。趣味はファッション、好きなバンドはX-JAPAN。

https://www.zabbix.com/jp/events/conference_japan_2024_agenda_webinar

ZabbixConferenceJapan 2024 Day 2_2 (Webinar)

16:10 10分でわかる！Zabbixと連携できるSyslogサーバーでログ監視をする方法

10 m

Zabbixでログ監視をしようとすると、どうしてもサーバー容量や負荷が気になる。そもそも、システム構築がめんどくさい……。そんな時に活躍する「最短5分で設定完了！Zabbixと連携できるSyslogサーバー」のご紹介と必須になるサーバー容量のサイジング（サーバー容量目安）について解説していきます。



瀧口 颯 様
ネットワーク事業部 営業技術課, ぶらっとホーム株式会社, Japan

新卒からぶらっとホームに入社し、技術面での営業サポートを担当しています。顧客対応・キッティング作業・ブログ作成・ウェビナー登壇などから製品に広く携わっており、ブログは執筆8ヶ月目にして総閲覧数6,600回を超えました。Zabbixについては学習中の身ですが、イベント・ブログを通して多くの方にZabbixを知っていただければと奮闘しています。

16:20 Zabbix監視で防ごう！データベースのトラブル対策(PostgreSQL編)

10 m

PostgreSQLで起こりがちなトラブルをZabbix監視で防ぐ事例をご紹介します。



平河 千波 様
プラットフォーム・テクノロジーサービス事業部門, 日本電気株式会社, Japan

PostgreSQL関連製品主幹業務に従事。

16:30 休憩

20 m

16:50 Zabbix 6.2 + Zabbix 6.4 機能紹介

60 m



渡邊 隼人
サポートエンジニア兼Zabbix 認定トレーナー, Zabbix Japan LLC, Japan

2011年から、約5年Zabbixを使用した運用及びR&Dを行ってきました。2016年4月より経歴を活かしZabbix Japanに入社し、サポートエンジニアとして従事しております。講師としては社内外でハンズオンやセミナーの登壇を行っております。

17:50 End

https://www.zabbix.com/jp/events/conference_japan_2024_agenda_webinar

ZabbixConferenceJapan 2024 Day 3 (Webinar)

Day 3 - 20 November, 2024

(Tokyo: +09:00)

13:30 Zabbix APIの使い方

60 m



狩保 樹
サポートエンジニア, Zabbix Japan LLC, Japan

2014年から約8年間Zabbixを使用した運用保守業務の経験を経て、2023年4月にZabbix Japanへ入社しました。現在はサポートエンジニアとして従事しております。

14:30 休憩

20 m

14:50 Zabbix Summitのポイントを知り、明日からのConference本編に備える30分！

30 m

10月にラトビアで開催された「Zabbix Summit 2024」に現地参加してきたエンジニアが要点をお伝えします。そして今回の「Zabbix Conference Japan 2024」の楽しみ方をご紹介します。



平井 沙耶香
サポートエンジニア, Zabbix Japan LLC, Japan

国内のネットワーク機器ベンダーで技術サポートやセールスエンジニアの経験を経て、2023年9月にZabbix Japanに入社しました。現在は技術サポート業務に従事しています。



渡邊 隼人
サポートエンジニア兼Zabbix認定トレーナー, Zabbix Japan LLC, Japan

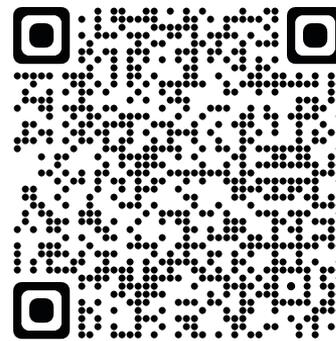
2011年から、約5年Zabbixを使用した運用及びR&Dを行ってきました。2016年4月より経歴を活かしZabbix Japanに入社し、サポートエンジニアとして従事しております。講師としては社内外でハンズオンやセミナーの登壇を行っております。

15:20 End

https://www.zabbix.com/jp/events/conference_japan_2024_agenda_webinar

ZabbixConferenceJapan 2024 Day4-5 (Hybrid)

- 東京ポートシティ竹芝 ポートホールで開催
- キーノート講演、最新の7.0 LTS情報、事例等を紹介
- 参加には事前登録が必要です



当日しか聞けない
本会議情報



無料
テクニカル相談会



会場でゲットしよう！
無料参加イベントとグッズ販売

ご清聴ありがとうございました